

高次脳機能障害とは

病気や事故で脳にダメージを受けた場合、後遺症として様々な症状がみられる場合があります。

後遺症のために日常生活や社会生活で困ることがあれば、「高次脳機能障害」の可能性があります。

後遺症の例

●記憶の障害

新しいことが覚えられない
以前のことが思い出せない

●注意の障害

気が散りやすく集中できない
同時の二つのことができない

●遂行機能の障害

スケジュールや計画が立てられない
家事や仕事の段取りが悪くなる

●行動や感情の障害

意欲がわかずぼんやりしている
感情や欲求をコントロールできない

上記の他にも、多様な症状があり、症状の現れ方は様々です。高次脳機能障害でお困りの方は、ウェルポートせんだいにご相談ください。



☎ 問い合わせ・相談先

高次脳機能障害に関する相談

仙台市障害者総合支援センター
(ウェルポートせんだい)
TEL 022-771-6511

発達に関する相談

仙台市北部発達相談支援センター
(北部アーチル)
※青葉区・宮城野区・泉区在住の方
TEL 022-375-0110

仙台市南部発達相談支援センター
(南部アーチル)
※若林区・太白区在住の方
TEL 022-247-3801

精神保健福祉に関する相談

仙台市精神保健福祉総合センター
(はあとぽーと仙台)
TEL 022-265-2191

※その他、分からないときは、仙台市障害者総合支援センター（ウェルポートせんだい）にお問合せください。

注意！

頭をぶつけたら…

MTBI

Mild Traumatic Brain Injury
軽度外傷性脳損傷

脳を守ろう！



仙台市障害者総合支援センター
ウェルポートせんだい
(高次脳機能障害支援拠点施設)

MTBI(軽度外傷性脳損傷)とは

一般的に脳震盪(のうしんとう)と呼ばれる脳の損傷の一種です。

WHO(世界保健機構)の報告によると、30分以内の意識喪失、24時間未満の外傷後健忘を示す脳損傷は、MTBIと呼ばれます。

交通事故やスポーツ中に頭を強くぶついたり、頭が強く揺さぶられることが原因で起こります。

衝撃が軽度でCT検査などに異常がない場合でも、数日から数週間経って重い症状や長引く症状が現れることがあります。

原因は身近にあります

- ・交通事故、自転車事故
- ・スポーツ外傷
 - ぶつかる、転ぶ
 - 落ちる(体操など)
- ・高所からの転落
- ・転倒
- ・暴力
- ・乳幼児の揺さぶり



こんな症状が現れます

感覚

- ・味がしない
- ・においがしない
- ・目がよく見えない
- ・耳がよく聞こえない



高次脳機能(詳細は裏面参照)

- ・記憶障害、集中力、注意力の低下
- ・人付き合いが上手くできない
- ・ちょっとしたことでイライラしたり、怒る
- ・言葉がうまく喋れない

運動・知覚

- ・手足に力が入りにくい
- ・手足がしびれる



自律神経

- ・吐き気がする
- ・頭痛がする
- ・めまいがする

医療機関を受診しましょう

頭を打ったときに、次の症状が現れたら、医療機関を受診してください。

- ・意識状態がいつもと違う
- ・事故前後の記憶がない
- ・けいれん
- ・手足に力が入りにくい、手足がしびれる

※ 手足に力が入りにくいなどの症状は、事故後数時間から数日、場合によっては数週間後に現れることがあるので、注意が必要です。



予防しようMTBI

乳幼児は

- ・体格に合ったチャイルドシートを使用しましょう
- ・赤ちゃんを強く揺さぶらないようにしましょう

青少年は

- ・自転車に乗るときはヘルメットを着用しましょう
- ・スポーツでは防具を適切に使用しましょう

高齢者は

- ・足腰を鍛え転倒を予防しましょう
- ・転倒予防のため環境を整えましょう(滑らない敷物や手すり、スロープ等の設置)



MTBIをみんなで理解しましょう

MTBIの診断には全身の神経を詳しく診察する必要があります。また、脳の病変が画像に写らないことが多く、眼科、耳鼻科、泌尿器科、リハビリテーション科、整形外科、精神科、脳神経外科などの協力による総合的な診断が求められます。

そのため、MTBIと診断されないまま、様々な症状に悩まされている方がいます。

身近に頭を打った後で調子を崩している方がいた場合には、裏面の問い合わせ先にご相談ください。